

# JB Customer Report

ORPHIS GD

当社で実際に機械をご導入いただいたお客様の  
「生の声」をご紹介いたします!

取材：営業部 営業企画推進課

## 株式会社濃飛葬祭 様

濃飛葬祭 総務部事務課主任の桂川様と、サポート部総合受付課の前辻様に2021年4月に導入したORPHIS GD7330についてお話を伺いました。

### 「高速印刷とカラー印刷で業務になくてはならないプリンター」

当社は葬祭業で美濃加茂市、可児市、八百津町にある8つの自社式場(別館含む)で日々多くのご葬儀のお手伝い・お別れのサポートをさせてもらっています。葬儀にあわせて自社で会葬礼状の印刷を行っていますが、葬儀は1日に何件も重なる日もありますので、付随して会葬礼状の印刷も多くなります。多いときは1日に8件の葬儀のサポートをさせて頂くことがあります、会葬礼状は1件のご葬儀で少なくとも100枚ほどの印刷があります。20年前から孔版印刷機で大量印刷をしていましたが、急な葬儀の依頼なども重なると対応や準備などに追われるため当社では印刷スピードが速い機械での対応は必須でした。また時代の変化に伴いカラー印刷の要望が増えたため、圧倒的な印刷スピード、低コストでのカラー印刷、あらゆる用紙に対応している点で、ORPHISを発売当初(HC5500/2011年～)から使用させてもらっています。

月に60件ほどの葬儀を行ったとすると、会葬礼状だけでも6000枚以上は刷ることになるので、ORPHISのプリントスピードによってかなり印刷時間が削減されます。またお通夜の段階で予想以上の弔問客がおみえになられた場合に、急遽追加で会葬礼状の印刷をかけることもありますが、そのような時にもORPHISはサッと印刷ができるので翌朝の印刷でも間に合います。最新機種のGDになってからは更に印刷スピード・処理スピードが向上したこともあり、スムーズに対応できるこのスピード感は、当社が継続してORPHISを使い続ける理由の一つです。

### 「センタープリンターとしてのORPHIS」

初回導入の機種から考えてORPHISは約10年使用させてもらっています。現在、社内の印刷機器はORPHISや小型プリンターなどを合わせて5台ありますが、当社ではORPHISをメインで使用しています。色味がインクジェットならではのあたたかくやわらかい印象の印刷となるため、従業員の中ではお客様への案内文やチラシなどは「やっぱりORPHISでの印刷じゃなきゃ駄目よね」という流れになり活用させてもらっています。GD7330になってグレーインクが搭載された事で、表現したかった色の再現がさらに表現出来るようになりましたので、お客様のニーズに合わせた印刷が出来るようになっています。

葬祭業は特有の印刷物(会葬礼状・特殊なサイズの案内物)が多く、不定形サイズでも自動でフェンスを合わせ紙揃え対応してくれる「オートフェンス排紙台」は、前機種から継続使用させてもらっています。不定形での印刷も多い当社ではかなり重宝している機能ですね。それぞれの家族に合った特別な葬儀を創っていくために、さまざまな印刷に対応していくことが求められますが、ORPHISは柔軟に対応出来るので非常に使いやすいですよ。

### 「新たな印刷」

近年は更に使用用途も広がり、ORPHISでスキャンしデータ化したり、社員個々でORPHIS内部に専用ボックスを作成し、定型資料はボックスに保存したりと機能を最大限活用しています。

当社はお客様に寄り添えるように新しい事業や試みを常に模索し、新しい事業を始めていますが、事業内容によって印刷は今以上に多岐に渡ります。そういうコトに柔軟に対応できるORPHISは、なにか作成する際にはまずはORPHISで印刷してトライしてみるなど、新たな印刷にも挑戦がしやすいです。

当社では『地域の不安を安心に変える』という企業理念を基に、葬儀だけでなく葬儀前の相談や葬儀後の法要や相続などの手続きなどにもしっかりと寄り添っていけるように「終活でらす」というサービスを立ち上げ、葬儀以外でもお客様のお困り事に対応していくようにORPHISで案内チラシを作成いろいろな形でお客様にお渡しさせてもらっています。今後もお客様に合わせた個々の案内をし続けていけるように、また誰かに伝えたくなる特別なお別れの式を創り続けていけるように、ORPHISをフル活用していきたいと思います。



### 営業担当者の声

ORPHISシリーズを長年ご利用いただき、日々の業務に欠かせない役割を担わせていただいていることは非常にありがたく、また誇りに思います。現場ではORPHISの機能・特性を十分理解され、細かい設定や便利な機能も最大限に活用していただいている。サービスの拡大に伴い、内製している印刷物も増加するとのことで、今後はORPHISのさらなる活躍の可能性を広げられるようなご提案を考えています。スタッフの方にご満足いただき、ひいてはその先のお客様にご満足いただけるよう尽力いたします。



担当営業：加藤 直生